

2021年6月30日

熊本国際空港株式会社

【熊本空港における新型コロナワクチンの職域接種について】

この度、熊本国際空港株式会社(KKIAC)では、弊社及び弊社グループ会社の役員・従業員とその家族、並びに熊本空港内の事業所に勤務する従業員等を対象とする職域接種を実施することとしましたので、お知らせいたします。

熊本空港においては、従来から新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みとして、国内線旅客ターミナルビル保安検査場前に体温測定用のサーモグラフィーカメラの導入、館内各所への消毒液の設置、サテライトビル及びラウンジ「ASO」等に飛沫感染防止パーテーションの設置等を実施し、熊本空港をご利用されるお客様及び従業員の安全・安心の確保に努めてまいりました。

今般、熊本空港に勤務する従業員が早期にワクチン接種を受けることにより、一層の従業員の安全・安心の確保はもとより、熊本空港をご利用されるお客様への感染リスク低減に努めることができると考えております。

●職域接種の概要

開始予定日	2021年6月30日(水)
対象者	熊本国際空港株式会社及びグループ子会社の役員・従業員 熊本空港内の事業所に勤務する従業員等
接種者数	約1,000人
接種会場	弊社施設内
ワクチン	米国モデルナ製
医療機関	桜十字病院(熊本県熊本市)

以上

【本件に関するお問い合わせ】

熊本国際空港株式会社 総務・経理部 徳永・宮島
電話 096-232-2311 (土日祝祭日除く)